

指導略案

1 単元名（題材名）

かいたり消したり
— 甲州街道に作品をかざろう —

2 題材のねらい

- チョークとクレヨンの組み合わせによって自分の好きな画面をつくる。
- ニードルを使うなど鉛筆とは違う表現方法を体験する。
- かき加え消すことによって形を表現し、作品づくりを一人一人が楽しむ。
- 作品カード（題名や感想など自分の作品について）を書き自分の作品について話すことができるようにする。
- 友達の作品を鑑賞し自分の制作の参考にするとともに、作品のよいところを発見できる支え合い学びあう鑑賞活動を行う。

3 本時のねらい

○自分の作品を完成させよう。

4 本時の指導

	主な学習活動	評価・支援
導 入	<p>○本時の学習課題を確認する。</p> <p style="text-align: center;">・学習課題の提示・先生に学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12:00までにニードルで下絵を描き、絵の具で彩色する。 ・作品が描き終わったら、作品カードをつくる。 <p>・12:00～鑑賞時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参考作品を数点見せ、展示場所等について再度話を する。（大きく大胆な作品と緻密な作品など） ・参考となる他学年の作品カードを見せ、小作品の貼 り方や罫線の引き方、使用する用具等について簡単に 説明する。 ・作品づくりに興味をもち楽しもうとしているか。
展 開	<p>○ニードルで下絵を描き、絵の具で彩色する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニードルで描く。 <p style="text-align: center;">・自分で学ぶ・みんなと学ぶ（各班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵の具で彩色する。 <p>○作品カードをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小作品を見せ、画用紙に貼る。 ・自分の作品メモをつくる。 ・横罫線を引き、描いた自分の作品について書く。 （題名や作品の物語、何を描いたのか、感想等） <p style="text-align: right;">・ふりかえり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品づくりを楽しんでいるか。 ・甲州街道に飾る作品を完成させようとしているか。 ・つくった色は各班で使ってもよい。 ・画用紙とメモ用紙、定規を手渡す。 ・どのように書いたらよいか迷う児童に対してはも う一度参考作品などを見せる。 ・作品カードができた児童は作品を展示用の台紙に貼 り額づくりをする。 ・描いた甲州街道ギャラリー展示作品の説明ができる ように準備することができたか。
ま と め	<p>○できあがった友達の作品を鑑賞する。（OHC）</p> <p style="text-align: center;">・みんなと学ぶ・ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成したテーブル上の作品や針金につるされた作品を 友達と鑑賞する。 ・友達の作品のよいところを発見し題名をつける。 ・予想した作品の題名と名前を用紙に記入する。 ・次週の持ち物や絵画作品終了後の制作についての連絡 をする。 	<p>プロジェクターで投影する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙を配布する。 ・友達と楽しく鑑賞し、用紙に予想した作品の題名を 記入できたか。 ・甲州街道ギャラリー展示作品が終わったら工作の準 備を忘れないようにする。（工作用の宝等）